

札幌商工会議所 ニアショア推進協会
令和2年度 事業報告

当協会は、会員相互の連携を図り、ニアショア開発等の受注・受託を推進し、北海道の情報関連産業の振興・発展に寄与する事を目的に、諸会議並びに事業を実施した。

1. 諸会議

(1) 役員会

日時 令和2年5月15日(金) 13:00～14:00
場所 北海道経済センター 3階 特別談話室
議題 (1)令和元年度 事業報告(案)について
(2)令和2年度 事業計画(案)について
(3)定時総会の進め方について
出席者 8名

(2) 書面総会

新型コロナウイルス感染拡大の事態を鑑み中止とした。

発送日 令和2年6月1日(月)
内容 (1)令和元年度事業報告
(2)役員改選(案)について
(3)令和2年度事業計画(案)について

2. 事業

(1) 「JAPAN IT WEEK 秋 2020」への出展

本州企業からの受注拡大と協会PRを目的に、令和2年10月28日～30日に幕張メッセにて開催された『JAPAN IT WEEK 秋 2020』に協会会員6社共同で出展した。(札幌市補助事業)

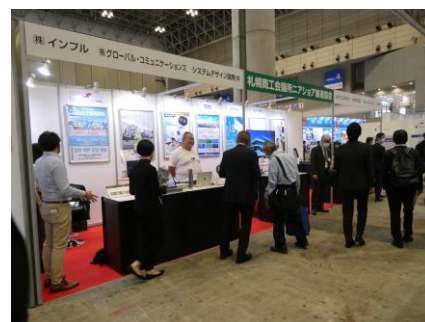
今年度のブースは、昨年から0.5小間拡張し壁面にはB1サイズの各企業のポスターと札幌市 四季のポスターを配置した。前年と比較し全体的にレイアウトの変更を行い、協会のPRを行った。

日時：令和2年10月23日(水)～25日(金)

会場：幕張メッセ

出展企業数：6社

出展小間数：1.5小間(9.0m×2.7m=24.3㎡)



【出展企業】

(株)アリスタイル



(株)インプル



(株)グローバル・コミュニケーションズ



システムデザイン開発(株)



(株)NEXTED



(株)リッジワークス

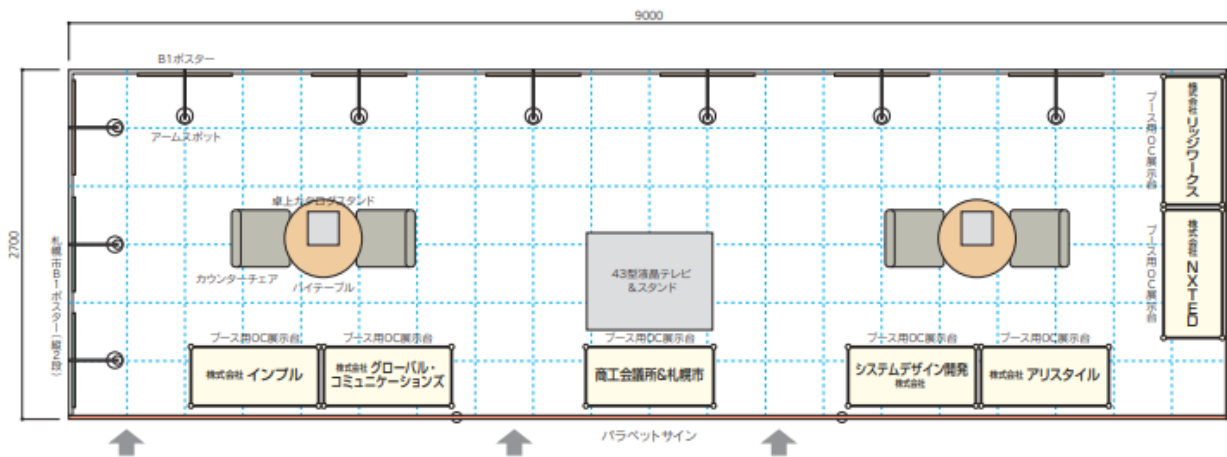


【ブース造作】



最終PLAN

開口部L字2面、角テーブル無し(カタログスタンドはハイテーブル上)



(2) ニアショア開発説明会・個別マッチング

展示会やホームページ等からニアショア開発、パートナー企業募集等の問い合わせに対応し、説明会や個別相談に適宜対応した。

① A社より問い合わせ受付

経緯 『JAPAN IT WEEK秋2020』会場内で名刺交換

内容 委託案件が具体的にあるわけではないが、今後ニアショア開発を検討しているため検討材料の情報収集

実績 具体的な案件では無かったが、提示条件に合致する企業を何社か紹介し、情報提供に留まった。

② B社より問い合わせ受付

経緯 『JAPAN IT WEEK秋2020』会場内で名刺交換

内容 将来的な開発パートナーを探しており、会員企業の情報収集

実績 情報提供を行う為、詳細聴き取り中に新型コロナの影響で停滞

③ C社より問い合わせ受付

経緯 ニアショア推進協会のホームページより問い合わせ

内容 事業のDXを推進し、ソフトウェア開発の内製化を試行中。ニアショア・オフショアを検討しているため、開発拠点選定の為の情報収集。

実績 協会会員企業9社の紹介を行い、4社と打ち合わせを実施。

④ D社による発注

経緯 平成27年度に案件相談を受付し、その際には条件が折り合わず成約に至らなかった。過去に説明会参加した協会会員による継続フォローにより、今年度成約した案件。

内容 ホームページリニューアル制作

実績 過去受注が出来なかった会員企業が継続して折衝した結果、5年越しの案件受注に繋がった。

(3) 道外企業とのビジネス交流会の開催

今年度は、大阪商工会議所と連携しビジネスマッチング交流会を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大の事態を鑑み中止とした。

(4) 関西開催の展示会視察

関西で開催される I T 展示会の日程にビジネス交流会の開催を合わせ、交流会終了後、展示会の視察を行う。展示会出展候補地の視察と、展示会出展企業の増加を目的に実施する予定だったが、ビジネス交流会を中止したことに伴い、視察も中止とした。

(5) 共同受注・受託に向けた会員間の連携強化

展示会への共同出展をはじめとして会員間の連携を強化し、道外企業からの受注力を強化すると共に、札幌市の I T 産業全体の受注額増加に取り組んだ。

(6) 広報・P R

①展示会での P R 活動

ニアショア推進協会の P R 動画をはじめ、札幌市で制作した札幌市 P R 動画を流し、飲食、観光の P R も併せて行った。

札幌の魅力を最大限 P R することでブース来場者の増加を目標とし取り組みを行った。